

平成23年度 第7回 鉱業博物館市民開放講座開催

平成24年3月21日(水)、平成23年度第7回鉱業博物館市民開放講座を開催いたしました。

講師は鉱業博物館研究員の金児紘征先生で、「江戸時代の製錬技術」という演題で講演をしてくださいました。当館所蔵の「阿仁鉱山 銅山働方之図」や、佐竹史料館より写真提供していただいた「加護山鉱山全図並製鉱之図」を用いて解説してくださいました。聴講者の皆さんは大変興味深い様子でした。





↑ 3階鉱山史コーナーに展示している「阿仁鉱山銅山働方之図」

ご聴講ありがとうございました

平成 23 年度の鉱業博物館市民開放講座は 第7回を持ちまして終了いたしました。

生活に関連のある身近な話題から、ここでしか聞けない専門的な内容まで盛沢山の講座となりました。全7回の総聴講者数は162名でした。多くの皆様に足を運んでいただいて、

ありがとうございました。平成 24 年度もさらに魅力ある講座を開催したいと考えています。 どうぞお楽しみに!

また、こんな話を聞いてみたい、こんな事が 知りたいという要望などありましたら当館ま でご連絡ください。

平成24年度 鉱業博物館市民開放講座のご案内



市民開放講座は、入館・聴講ともに無料、事前申込不要でどなたでもご聴講いただけます。 当館3階講堂にて開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

第1回 鉱業博物館市民開放講座

「秋田鉱専創立の原型 フライベルク工科大学を訪ねて」

日時:5月11日(金)15:30~16:30 講師:川上 洵 秋田大学名誉教授(鉱業博物館研究員)

第2回 鉱業博物館市民開放講座

「真澄と鉱山のデジタル記録」

日時:5月16日(水)16:00~16:40

講師:成田 裕一 秋田大学名誉教授

平成24年度 鉱業博物館第1回特別展示開催

「飛躍する博物館(平成23年度活動報告)」 平成24年4月5日(木)~5月20日(日)

現在当館では平成23年度の活動を写真パネルにまとめた特別展示を開催しています。昨年度は館内の大規模なリニューアル工事を行い約5か月間休館を余儀なくされましたが、その間にもサイエンスボランティア講習



会やジュニアサイエンススクールなどは例年通りの活動を続けました。また10月1日のリニューアルオープン後は新設した特別展示室を活用して、新企画の特別展示や全 7回の市民開放講座の開催など精力的な活動を行いました。 "飛躍する博物館"の様子をぜひご覧下さい。



イベントごとにパネル表示しました

サイエンスボランティア講習会開催 平成24年度



してくださいました

↑聴講者の質問に答える西谷館長

平成24年4月17日(火) 当館3 階講堂 で平成 24 年度第1回サイエンスボランティ ア講習会を開催しました。

「物理探査について」というテーマで西谷 忠師館長が講習をしました。当館3階の物理 探査コーナーもスライドを使用してわかりや すく解説しました。講習会終了後は多くの質 問が飛び交い、また詳しい解説の要望が出さ れるなど活気ある講習会となりました。

平成23年度入館者総数

博物館 あれこれ

平成 23年度の入館者総数は 5,276人、うち約80%(4,261 人)が大人、約20%(1,015 人) が子どもという結果でした。

例年多数の入館者が見込まれる夏休み中は リニューアル工事のため閉館中でしたが、10 月のリニューアルオープン後は順調に入館者 数を伸ばしました。前年度の同期間(10~3 月)に比べ約3.2倍の入館者数となりました。

地球資源学科父母懇談会開催

4月5日(木)本学入学式終了後、当館3階講堂で工学資源



化石コーナーを案内する西川先生

学部地球資源学科の父母 懇談会が行われました。 ガイダンス終了後は西川 治鉱業博物館専任講師が 館内の案内をしました。 珍しい展示物を目にして 父兄の方からは感嘆の声 があがりました。

平成24年度サイエンスボランティア決定

平成24年度のサイエンスボランティアの募 集は3月末日をもちまして締め切りました。

今年度は新メンバー4名が加わり、 総勢32名の方が登録してください

ました。一年間どうぞよろしく お願いいたします。





能代西高校の研究発表です

平成23年3月25日(日)~31日 (土)当館中央ホールで能代西高校の工業 クラブによる「こでん回収」の展示が行わ れました。昨年に引き続き2回目の今回 は、より一層わかりやすい工夫がされ来館 者の方も興味深く見学していました。

> 見学者の方に説明する工業クラブの高校生 (写真提供:北羽新報社)



無料開放のお知らせ

5月10日は「地質の日」、5月18日は「国際博物館の日」です。 毎年これらの日を記念した多くのイベントが全国各地の博物館・大学 等で開催されています。

当館では「地質の日」の10日と「国際博物館の日」の18日、つ づく土曜・日曜日の 19・20 日を無料開放いたします。皆さまお誘 い合わせのうえ、ぜひお立ち寄りください。

器地質の日

地球生命史、地球環境、自然災害などを理解 するうえで重要な「地質」を、多くの人に理 解・認知してもらうために、関連学会や団体 が発起人となり 2007 年に制定されました。

#国際博物館の日

博物館が社会に果たす役割につ いて広く市民にアピールするた め1977年に国際博物館会議に よって提唱されました。



この4日間は 入館無料です。 遊びにきてね!